



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月14日
東

上場会社名 伊豆シャボテンリゾート株式会社 上場取引所
コード番号 6819 URL <https://izu-sr.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北本 幸寛
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室室長 (氏名) 桑原 亮介 (TEL) 03-5464-2380
定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	5,489	18.1	1,191	32.3	1,245	30.6	906	180.5
2024年3月期	4,648	37.1	900	39.8	954	37.6	323	△32.2

(注) 包括利益 2025年3月期 948百万円(264.7%) 2024年3月期 259百万円(△46.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	49.66	49.01	17.0	17.8	21.7
2024年3月期	17.77	17.52	7.9	16.3	19.4

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 5百万円 2024年3月期 10百万円

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	7,272	5,762	79.0	311.29
2024年3月期	6,724	4,943	73.1	269.65

(参考) 自己資本 2025年3月期 5,745百万円 2024年3月期 4,915百万円

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	1,453	△799	△528	1,894
2024年3月期	983	△588	△476	1,769

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期		0.00		10.00	10.00	182	56.3	4.0
2025年3月期		0.00		15.00	15.00	276	30.2	5.2
2026年3月期(予想)		0.00		15.00	15.00		29.8	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	5,700	3.8	1,230	3.3	1,300	4.4	930	2.6	50.39

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期	18,477,768株	2024年3月期	18,248,268株
② 期末自己株式数	2025年3月期	22,159株	2024年3月期	18,474株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	18,261,315株	2024年3月期	18,189,928株

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	496	△41.6	269	△57.5	269	△57.6	262	△16.9
2024年3月期	850	264.3	633	—	634	—	316	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	14.38	14.19
2024年3月期	17.38	17.12

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	2,561	2,485	96.3	133.74
2024年3月期	2,373	2,316	96.4	125.52

(参考) 自己資本 2025年3月期 2,468百万円 2024年3月期 2,288百万円

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、物価上昇や為替相場の変動などの景気の下押し要因はあるものの、雇用・所得環境の改善が進み、訪日観光客数の増加によるインバウンド需要が堅調な推移を示すなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況下で、当社が展開する各レジャー施設では、経営理念である「ステークホルダーと共に」及びブランドスローガンである「ご来園者の笑顔のために」の元に、各施設の入園者数と売上確保に努めております。

当連結会計年度の業績は、売上高5,489百万円（前期比18.1%増）、営業利益1,191百万円（前期比32.3%増）、経常利益1,245百万円（前期比30.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益906百万円（前期比180.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①レジャー事業

レジャー事業は、株式会社伊豆シャボテン公園が運営する伊豆シャボテン動物公園をはじめとする伊豆半島に所在する各公園からなります。売上高は3,530百万円（前期比5.2%増）、セグメント利益は848百万円（前期比8.2%増）となりました。

なお、当連結会計年度の来場者数は、前年同期と比較して9千人多い1,642千人となりました。

②アニタッチ事業

アニタッチ事業は、株式会社伊豆シャボテン公園が運営するアニタッチみなとみらいをはじめとする全国6カ所にある動物ふれあい施設であるアニタッチ各施設からなります。売上高は1,259百万円（前期比95.9%増）、セグメント利益は324百万円（前期比204.7%増）となりました。

なお、当連結会計年度の来場者数は、前年同期と比較して382千人多い829千人となりました。

③ホテル事業

ホテル事業は、株式会社伊豆ドリームビレッジが運営する伊豆シャボテンヴィレッジをはじめとする各宿泊施設からなります。売上高は700百万円（前期比7.8%増）、セグメント利益は63百万円（前期比9.6%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて135百万円増加し、2,485百万円となりました。これは主として、現金及び預金が145百万円増加したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて412百万円増加し、4,787百万円となりました。これは主として、建物及び構築物が166百万円増加したこと等によります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べて547百万円増加し、7,272百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて39百万円増加し、777百万円となりました。これは主として、未払法人税等が74百万円増加したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて310百万円減少し、731百万円となりました。これは主として、長期借入金350百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて270百万円減少し、1,509百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて818百万円増加し、5,762百万円となりました。これは主として、利益剰余金が724百万円増加したこと等によります。

1株当たり純資産は、前連結会計年度末に比べて41円64銭増加し、311円29銭となりました。また自己資本比率は、前連結会計年度末の73.1%から79.0%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて125百万円増加し、1,894百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、獲得した資金は、前連結会計年度より470百万円増加し、1,453百万円（前連結会計年度は983百万円の資金獲得）となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益1,252百万円の獲得によります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、支出した資金は、前連結会計年度より211百万円増加し、799百万円（前連結会計年度は588百万円の資金使用）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出758百万円によります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、支出した資金は、前連結会計年度より52百万円増加し、528百万円（前連結会計年度は476百万円の資金使用）となりました。これは主として、配当金の支払額180百万円によります。

(4) 今後の見通し

当社グループは、各公園及び各アニタッチ施設並びに各宿泊施設の更なる収益力の強化及び安全・安心確保や、コンプライアンスの徹底など一層の内部管理体制の充実を図ってまいります。

レジャー事業においては、サバンナエリアのオープンにより、さらなる入園者数の増加が見込まれる伊豆シャボテン動物公園を中心に国内外の来場者様にご満足いただける施設づくりを進めてまいります。

アニタッチ事業においては、昨年7月に開業したアニタッチ東京ドームシティが大勢のお客様にご来場いただけており、好立地な場所への出店を第一として事業拡大を図ってまいります。

ホテル事業においては、一昨年4月にオープンしましたSKY HILL HOTEL伊豆高原の認知度を高めるとともに、グランピング施設においては伊豆シャボテン動物公園や伊豆高原グランイルミといった当社レジャー事業施設とのより一層の協業をはかってまいります。

以上の施策を行うことにより、ステークホルダーの皆様の満足度を向上させるべく継続的な改革・改善に取り組めます。引き続き各施設の全般的な魅力向上（魅力的な運営施設の新設、イベントの拡充、物販の拡充、接客などサービスレベルの向上、効果的な宣伝広告）を重点施策として実施してまいります。

次期（2026年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高5,700百万円、営業利益1,230百万円、経常利益1,300百万円、親会社株主に帰属する当期純利益930百万円を見込んでおります。

上記における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的である判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があるほか、予想自体についても今後変更となる可能性があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,922,761	2,067,895
売掛金及び契約資産	247,622	287,907
商品等	74,029	88,662
その他	105,066	40,802
流動資産合計	2,349,480	2,485,268
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,697,272	4,175,204
減価償却累計額	△1,562,584	△1,874,106
建物及び構築物（純額）	2,134,688	2,301,097
機械及び装置	287,316	305,481
減価償却累計額	△175,379	△207,006
機械及び装置（純額）	111,937	98,474
土地	152,484	316,235
建設仮勘定	173,056	263,302
その他	527,577	586,852
減価償却累計額	△401,899	△454,826
その他（純額）	125,677	132,026
有形固定資産合計	2,697,844	3,111,136
無形固定資産		
のれん	821,294	730,039
ソフトウェア	13,795	11,436
その他	9,654	8,930
無形固定資産合計	844,744	750,407
投資その他の資産		
関係会社株式	180,380	190,927
投資有価証券	158,383	194,601
長期化営業債権	3,156	3,156
破産更生債権等	754	754
繰延税金資産	77,797	105,743
その他	415,899	434,245
貸倒引当金	△3,911	△3,911
投資その他の資産合計	832,460	925,518
固定資産合計	4,375,050	4,787,061
資産合計	6,724,531	7,272,329

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	57,357	47,869
未払金	196,029	243,530
前受金	13,990	6,649
預り金	5,999	6,444
1年内返済予定の長期借入金	67,972	49,259
未払法人税等	191,825	266,410
賞与引当金	48,026	36,760
事業構造改善引当金	2,506	-
その他	155,128	121,065
流動負債合計	738,834	777,988
固定負債		
退職給付に係る負債	233,826	269,967
リース債務	57,765	35,158
長期借入金	668,721	318,623
その他	81,658	108,211
固定負債合計	1,041,971	731,960
負債合計	1,780,806	1,509,948
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	132,600
資本剰余金	1,817,184	1,849,784
利益剰余金	3,063,233	3,787,797
自己株式	△14,790	△16,516
株主資本合計	4,965,626	5,753,666
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△49,944	△8,624
その他の包括利益累計額合計	△49,944	△8,624
新株予約権	28,043	17,339
純資産合計	4,943,725	5,762,380
負債純資産合計	6,724,531	7,272,329

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	4,648,493	5,489,630
売上原価	900,730	1,109,017
売上総利益	3,747,762	4,380,612
販売費及び一般管理費	2,847,381	3,189,536
営業利益	900,380	1,191,076
営業外収益		
受取利息	26	946
受取賃貸料	2,795	3,400
受取手数料	1,382	1,328
持分法による投資利益	10,156	5,444
補助金収入	2,000	—
その他	45,444	53,766
営業外収益合計	61,804	64,886
営業外費用		
支払利息	7,029	6,109
その他	1,081	4,202
営業外費用合計	8,111	10,312
経常利益	954,074	1,245,651
特別利益		
固定資産売却益	158	169
受取保険金	8,564	8,912
その他	—	613
特別利益合計	8,722	9,694
特別損失		
固定資産除却損	1,530	3,167
減損損失	330,924	—
事業構造改善引当金繰入額	2,506	—
特別損失合計	334,961	3,167
税金等調整前当期純利益	627,835	1,252,178
法人税、住民税及び事業税	315,729	373,261
法人税等調整額	△11,214	△27,946
法人税等合計	304,515	345,315
当期純利益	323,320	906,862
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	323,320	906,862

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	323,320	906,862
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41,880	36,218
持分法適用会社に対する持分相当額	△21,479	5,102
その他の包括利益合計	△63,359	41,320
包括利益	259,961	948,182
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	259,961	948,182
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	425,232	2,739,912	△12,246	3,252,898
当期変動額					
株式交換による増加		1,392,000			1,392,000
親会社株主に帰属する 当期純利益			323,320		323,320
自己株式の取得				△2,651	△2,651
自己株式の処分		△48		107	59
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	1,391,951	323,320	△2,543	1,712,728
当期末残高	100,000	1,817,184	3,063,233	△14,790	4,965,626

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	13,414	13,414	12,018	3,278,331
当期変動額				
株式交換による増加				1,392,000
親会社株主に帰属する 当期純利益				323,320
自己株式の取得				△2,651
自己株式の処分				59
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△63,359	△63,359	16,025	△47,334
当期変動額合計	△63,359	△63,359	16,025	1,665,393
当期末残高	△49,944	△49,944	28,043	4,943,725

当連結会計年度(自2024年4月1日 至2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	1,817,184	3,063,233	△14,790	4,965,626
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）	32,600	32,600			65,200
剰余金の配当			△182,297		△182,297
親会社株主に帰属する当期純利益			906,862		906,862
自己株式の取得				△1,725	△1,725
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	32,600	32,600	724,564	△1,725	788,039
当期末残高	132,600	1,849,784	3,787,797	△16,516	5,753,666

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	△49,944	△49,944	28,043	4,943,725
当期変動額				
新株の発行（新株予約権の行使）				65,200
剰余金の配当				△182,297
親会社株主に帰属する当期純利益				906,862
自己株式の取得				△1,725
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	41,320	41,320	△10,704	30,615
当期変動額合計	41,320	41,320	△10,704	818,655
当期末残高	△8,624	△8,624	17,339	5,762,380

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	627,835	1,252,178
減価償却費	347,647	404,506
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5,291	36,140
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,147	△11,265
受取利息及び受取配当金	△26	△946
支払利息	7,029	6,109
為替差損益(△は益)	△1,824	99
減損損失	330,924	—
持分法による投資損益(△は益)	△10,156	△5,444
のれん償却額	91,254	91,254
固定資産売却損益(△は益)	△158	△169
固定資産除却損	1,530	3,167
売上債権の増減額(△は増加)	△57,956	△47,625
商品等の増減額(△は増加)	△21,372	△14,632
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,102	△9,488
前渡金の増減額(△は増加)	12,345	1,662
その他の流動資産の増減額(△は増加)	17,041	2,082
未払消費税等の増減額(△は減少)	27,036	△39,191
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△16,598	26,883
受取保険金	△8,564	△8,912
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	—	33,510
補助金収入	△2,000	—
その他	18,413	1,893
小計	1,372,738	1,721,813
利息及び配当金の受取額	26	946
利息の支払額	△7,029	△6,109
法人税等の支払額	△392,915	△332,186
法人税等の還付額	0	60,359
補助金の受取額	2,000	—
保険金の受取額	8,564	8,912
営業活動によるキャッシュ・フロー	983,385	1,453,735

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△16,500	△123,000
定期預金の払戻による収入	18,000	103,003
有形固定資産の取得による支出	△439,254	△758,078
敷金及び保証金の差入による支出	△123,529	△1,653
その他	△27,386	△20,195
投資活動によるキャッシュ・フロー	△588,670	△799,925
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△449,137	△568,811
配当金の支払額	—	△180,528
その他の支出	△27,145	20,766
財務活動によるキャッシュ・フロー	△476,282	△528,573
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,824	△99
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△79,743	125,137
現金及び現金同等物の期首残高	1,751,400	1,769,753
株式交換に伴う現金及び現金同等物の増加額	98,096	—
現金及び現金同等物の期末残高	1,769,753	1,894,891

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「レジャー事業」は、主に、株式会社伊豆シャボテン公園が運営する伊豆シャボテン動物公園をはじめとする伊豆半島に所在する各公園でサービスを提供しております。

「アニタッチ事業」は、主に、株式会社伊豆シャボテン公園が運営するアニタッチみなとみらいをはじめとする全国6カ所にある動物ふれあい施設であるアニタッチ各店舗でサービスを提供しております。

「ホテル事業」は、主に、株式会社伊豆ドリームビレッジが運営する伊豆シャボテンヴィレッジをはじめとする各宿泊施設でサービスを提供しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	レジャー事業	アニタッチ事業	ホテル事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,355,534	642,638	649,499	4,647,671	821	4,648,493	—	4,648,493
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	10,771	10,771	—	10,771	△10,771	—
計	3,355,534	642,638	660,270	4,658,442	821	4,659,264	△10,771	4,648,493
セグメント利益又は損失(△)	784,086	106,588	58,142	948,817	△53,137	895,680	4,700	900,380
セグメント資産	4,027,869	414,789	1,654,711	6,097,369	419,466	6,516,835	207,695	6,724,531
その他の項目								
減価償却費	232,671	55,710	58,990	347,373	58	347,432	215	347,647
のれんの償却額	—	—	91,254	91,254	—	91,254	—	91,254
減損損失	—	31,607	299,317	330,924	—	330,924	—	330,924
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	134,318	283,719	25,216	443,254	—	443,254	—	443,254

- (注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エンターテインメント事業、投資事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額4,700千円は、セグメント間取引消去によるものです。
3. セグメント利益又は損失の合計額に調整額を加えた額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。
4. セグメント資産の調整額207,695千円は、セグメント間取引消去△356,815千円、各報告セグメントに配分していない全社資産564,510千円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社での現金及び預金及び管理部門に係る資産であります。
5. セグメント資産は、連結貸借対照表の資産合計と一致しております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	レジャー事業	アニタッチ事業	ホテル事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,530,238	1,259,238	700,082	5,489,559	70	5,489,630	—	5,489,630
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	5,713	5,713	—	5,713	△5,713	—
計	3,530,238	1,259,238	705,795	5,495,272	70	5,495,343	△5,713	5,489,630
セグメント利益又は損失(△)	848,050	324,799	63,752	1,236,603	△47,148	1,189,454	1,621	1,191,076
セグメント資産	4,161,106	629,485	1,485,140	6,275,731	485,830	6,761,561	510,768	7,272,329
その他の項目								
減価償却費	246,970	98,279	59,130	404,380	—	404,380	126	404,506
のれんの償却額	—	—	91,254	91,254	—	91,254	—	91,254
減損損失	—	—	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	383,498	355,131	21,290	759,920	—	759,920	378	760,298

- (注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エンターテインメント事業、投資事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額1,621千円は、セグメント間取引消去によるものです。
3. セグメント利益又は損失の合計額に調整額を加えた額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。
4. セグメント資産の調整額510,768千円は、セグメント間取引消去△219,303千円、各報告セグメントに配分していない全社資産730,072千円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社での現金及び預金及び管理部門に係る資産であります。
5. セグメント資産は、連結貸借対照表の資産合計と一致しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	269.65円	311.29円
1株当たり当期純利益	17.77円	49.66円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	17.52円	49.01円

(注) 1. 当社は、2023年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	323,320	906,862
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	323,320	906,862
普通株式の期中平均株式数(株)	18,189,928	18,261,315
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	268,562	242,939
(うち新株予約権(株))	(268,562)	(242,939)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	4,943,725	5,762,380
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	28,043	17,339
(うち新株予約権(千円))	(28,043)	(17,339)
(うち非支配株式持分(千円))	(—)	(—)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	4,915,681	5,745,041
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	18,229,794	18,455,609

(重要な後発事象)

該当事項はありません。